

くめなん ギ カイ

News from Kumenan Town Council No. 88

久米南町議会だより 令和6年12月議会



一般質問

河原重義	P 3
1. 太陽光発電設備の管理状況について	
2. 上下水道の送水管等の耐震化の状況及び計画について(危機管理)	
3. 歴史遺産の散逸防止及び資料等の収蔵施設設置を	
小坂 守	P 4
1. 教育環境について	
★ 2. ふるさと納税について	
3. 道の駅の駐車場拡張について	
南 直樹	P 5
1. 企業版ふるさと納税について	
2. 久米南町創業支援事業について	
★ 3. 放課後児童クラブについて	
4. 特殊詐欺対策について	
立石祐一	P 6
1. 公共施設等総合管理計画について	
★ 2. 生涯学習の推進について	
★ 3. チャイルドシート、ジュニアシート購入補助費の導入について	
近藤賢司	P 7
★ 1. 小学校統合後の放課後の居場所について	
2. 小学校統合後の跡地の活用について	
3. 保健・福祉施策について	
★ 4. デマンド交通と地域公共交通計画について	
★ 5. 第6期中山間地域直接支払制度の概要と地域計画の策定について	
★ 6. 久米南町への人の流れをつくる施策について	
政広幹夫	P 8
1. 乗り合いタクシーの運賃引き下げで高齢町民に活力と町内経済の活性化を	
★ 2. 古いままの弓削駅のトイレを高齢者町民等に配慮し改善を	
★ 3. 危機的な町内介護事業所(デイサービス・訪問介護)の運営に町の支援を	
★ 4. 令和7年度以降の学校給食費無償化は町外通学の子らも対象に	
★ 5. 河川浚渫事業など県への町要望はどう扱われるのか	
★ 6. 町の黒橋跨線橋の補修工程と町の対応を問う	
★ 7. 3小学校の跡地問題での町長答弁の不明点を問う	
★ 8. 単身世帯の不安を軽減する町の「終活」支援事業の具体化を	
★ 9. 住宅「断熱」化事業で省エネ・高齢者の健康対策・町内経済の活性化を	
光元一郎	P 9
1. 公共施設工事について	
2. 町内施設について	
3. 空き家対策について	

※ 議会だよりに掲載できなかった質問は★で表記しています。
※ 質問内容及び答弁は議員自らが作成、議員の責任で掲載しています。

町政を問う

質問

持続可能な町づくりについて



河原重義 議員

一般質問

太陽光発電設備の管理状況と今後の対策について

ソーラー発電システムは、再生可能エネルギーとして今後重要なものとなる。町内に多数設置されているが、設置箇所・規模は把握できているか。

税務住民課長 太陽光発電設備は、償却資産に該当し、所有している事業者は1月31日までに、所在する市町村に申告する義務がある。所在地等は、概ね把握できる状況にある。

問 今後再生エネルギーの買い取り制度の期間満了がくるため、経年劣化等により管理されなくなる施設が発生するのではないか。大量廃棄・不適切放置に繋がるのであると危惧する。対応を検討しておく必要があると考える。

税務住民課長 発電事業の終了後、太陽光パネル等が放置や不法投棄されるのではないか懸念が顕在化してきている。国も検討を行っており、ガイドラ

インの見直しもしている。町としてもより良い環境整備を推進していく。

上下水道の耐震化戦略について

問 全国各地で発生している地震等の災害時において、生活インフラ、特に飲料水の維持が取り分けて重要だ。本町の取り組み状況は。

建設水道課長 簡易水道は計画の約3%にとどまっている。国から早期に計画策定する旨の通知があり、上下水道耐震化計画の策定を現在進めている。計画期間は、令和7年4月から令和12年3月までの5年間を設定している。

問 町民の金銭的負担は、どうなるのか。

文化歴史資料の整理及び収蔵施設の設置について

問 町内にある多くの歴史資料等が散逸し、無くなっていく危険がある。町制施行70周年を迎えた今こそ、整備していくかなくてはならないと考える。

文化歴史資料の整理及び収蔵施設の設置について

問 町内にある多くの歴史資料等が散逸し、無くなっていく危険がある。町制施行70周年を迎えた今こそ、整備していくかなくてはならないと考える。

教育課長 効果的な活用、適切な保管に務めていく。資料の保管は「もむらふれあい交流館」で、文献等については、「久米南町図書館」で管理することにしている。

問 先人が築いてきた歴史を大切にすることは町の誇りに繋がるものだ。検討で終わらないようく進めてもらいたい。小学校の統合後の校舎利活用を含め、柔軟に考えて行くことが大切だと思う。

建設水道課長 公営企業会計であることから、今後料金改定の検討も必要になると考える。

問 各家庭の負担軽減も含め、町民の安心安全が担保されるよう取り組んでもらいたい。

質問

教育環境について



一般質問

小坂 守 議員

教育環境について

問 ギガスクール構想に対応した取り組みの現状は。

教育課長　ＩＣＴ機器を日々の授業や学習活動に活用し、端末を使った調べ学習やデジタル教材を利用した反復練習により、児童生徒の興味関心を引き出し、主体的な学びを促している。またA-Iドリルを活用することで児童生徒の習熟度に応じた課題が提供され、個別の理解促進につなげている。デジタル教科書は音声や動画機能を活用することで、特に英語や理科などの教科で、より実感を伴った学びを各自のペースで学習を進めることができるため、理解度に応じた学びの実現に活用され、学びの質の向上に寄与している。家庭学習においても、端末を活用し、授業の復習、予習に取り組み、翌日の授業への見通しが持てるようになっている。教員にとっては事前に児童生徒の理解度を把握し、実態に応じた授業

の授業や学習活動に活用し、端末を使った調べ学習やデジタル教材を利用した反復練習により、児童生徒の興味関心を引き出し、主体的な学びを促している。またA-Iドリルを活用することで児童生徒の習熟度に応じた課題が提供され、個別の理解促進につなげている。デジタル教科書は音声や動画機能を活用することで、特に英語や理科などの教科で、より実感を伴った学びを各自のペースで学習を進めることができるため、理解度に応じた学びの実現に活用され、学びの質の向上に寄与している。家庭学習においても、端末を活用し、授業の復習、予習に取り組み、翌日の授業への見通しが持てるようになっている。教員にとっては事前に児童生徒の理解度を把握し、実態に応じた授業

づくりができている。今後はＩＣＴ機器やデジタル教科書をさらに効果的に活用し児童生徒の学びの質の向上を目指して取り組みを進めていく。

問 英語教育について取り組みを伺う。

教育課長　グローバル化が急速に進む現代社会において、児童生徒が国際社会で活躍できる力を身につけるため、英語教育は重要な柱と位置付けている。特に実践的な英語力の向上と異文化理解の促進を目的として取り組みを進めている。町内小中学校へALT1名（外国语指導助手）を循環させて児童生徒の英語によるコミュニケーション能力の向上と国際的な理解を図るために担当教員の指導のもと、担当教員が行う授業にかかる補助を行い、授業において児童生徒に実践的な英語を使う機会を増やしている。県から英語専科教員を3小学校で1名配置し小学校高学年の授業では専門知識

づくりができる。今後はＩＣＴ機器やデジタル教科書をさらに効果的に活用し児童生徒の学びの質の向上を目指して取り組みを進めていく。

問 英語教育について取り組みを伺う。

教育課長　グローバル化が急速に進む現代社会において、児童生徒が国際社会で活躍できる力を身につけるため、英語教育は重要な柱と位置付けている。特に実践的な英語力の向上と異文化理解の促進を目的として取り組みを進めている。町内小中学校へALT1名（外国语指導助手）を循環させて児童生徒の英語によるコミュニケーション能力の向上と国際的な理解を図るために担当教員の指導のもと、担当教員が行う授業にかかる補助を行い、授業において児童生徒に実践的な英語を使う機会を増やしている。県から英語専科教員を3小学校で1名配置し小学校高学年の授業では専門知識

を持った専科教員が指導を行い、学習内容の質の向上、児童の学習意欲と学力向上にも寄与している。これらの取り組みで、児童生徒の英語への関心やコミュニケーション能力の向上が、それぞれの学校から報告を受けている。また英検の準会場に久米南中学校が指定され、生徒が慣れた環境で受験できるよう取り組んでいる。

道の駅の駐車場の拡張について

問 道の駅でのイベント開催が増え、駐車場の拡張が必要では。産業振興課長　駐車スペースは約100台。イベント開催時や大型連休等の際に混雑し、利用者の皆様にご迷惑をかけており、喫緊の課題と認識している。

駐車場の拡張には、周辺の民地をご提供いただくことが前提で、多方面から調査研究が必要となる。

問 駐車場の拡張の必要性は誰もが認めていると思うので検討よろしく。

質問

企業版ふるさと納税について



一般質問

南 直樹 議員

企業版ふるさと納税について
活動状況について。

総務企画課長

昨年度まで実績は無く、本年度は1件の申請がある。制度は本年度末迄で、期間延長を国で検討されているようだ。

問 町内外企業への広報・PR活動については。

また企業にとってどのように魅力的なのか。

総務企画課長 町のホームページで周知している。現在具体的なプロジェクト等は出していないが、この制度が延長されるようなら、他の自治体を参考に検討したい。

問 参考にしている自治体や取り組みはあるか。近隣と共同プロジェクトを企画し、企業の関心を集めれる考えはあるか。

総務企画課長 現在、参考とする自治体はない。近隣自治体との共同は、事業者レベルの検討から始まると思う。期間延長があれば考えていいきたい。

創業支援事業について

産業振興課長

現在2件の申請を採択し、うち1件創業、もう1件は創業に向けて準備中。

問 創業者の評価・課題は伺ってないが、今後採択者について何らかの紹介を予定している。

問 今後当事業の拡大・発展をさせる予定があるか。支援メニューの追加、予算増額など計画があるか。

産業振興課長 開始して間もない事業で、具体的な課題・検証はできていない。毎年度評価し検討を行う予定。

問 制度の情報発信、相談窓口の設置、SNS等を活用した広報活動の検討をしているか。

産業振興課長 広報紙、ホームページ、SNSを活用し周知する。相談窓口は久米郡商工会等で創業相談を実施しており、事業計画書を作成することが条件。

特殊詐欺被害について

総務企画課長

美咲警察署では、町内の被害届を受理していないとのこと。

問 特殊詐欺等被害防止機器購入費補助金事業の利用状況について。

総務企画課長 昨年度7件、

本年度11月末で5件の事業を採択している。

問 高齢者を見守る体制づくりについて、どのように取り組んでいかれるのか。

総務企画課長

正しい情報を読み取り、1人で考えず、身近に相談できるようご近所、友人との繋がりが重要と考えている。

町としては引き続き広報に努める。



質問

久米南町公共施設等総合管理計画と 小学校の跡地利活用について



一般質問

立石祐一 議員

【問】 公共施設等総合管理計画は、持続可能なまちづくりを目指し、公共施設の適切な維持管理や更新、廃止、集約を検討する重要な計画。人口減少や財政状況等の制約が進むなか、計画の実効性や具体的な取組がわかりにくく部分もある。計画の進捗状況と評価について伺う。

総務企画課長

例として、庁舎建設により、従前の庁舎と中央公民館の機能を合わせた施設に複合化したことにより、公共施設面積と維持管理費削減、耐震化を図った。従前なかったエレベーターの設置や、ユニバーサルデザインに対応した施設となつたことなど、住民サービス向上にもつながっている。その他、運動公園、道の駅等の行政

財産施設のLED化により、温室効果ガスの削減と維持管理費削減を図っている。維持管理費の面では、物価高騰等により、コスト削減にはつながっていな

いのが現状で、電気料金は増加、使用量は減少している。継続的な取り組みとするために必要な見直しを今後も図っていく。

【問】 施設及び統廃合の方針について伺う。

町内3小学校統廃合の計画のほか、今後更新の必要な施設や統廃合の対象となる施設について具体的な計画を伺う。

総務企画課長

具体的な計画はないが、近いうちに見直す予定。住民1人当たりの公共施設の延べ床面積は、全国平均の約2・8倍。それを目標とした場合64%の削減が必要となる。そうなると、現状のサービスが半減することになるため、最適化規模への縮小や、現計画では30%以上の縮減を目標としている。

【問】 PPP（パブリックプライベートパートナーシップ）及びPFI（プライベートファイナンスイニシアチブ）の導入について伺う。

町長 小学校跡地利用について、民間活力の導入計画があるかと

「読書」 本よむと 時間がすぎてく まだみたい 月本 月本

凌侑

の質問で、活用の方針は現在ご提示できていない。複数の方針を近くご提示したい。まずは自治会での報告を考えている。自治会の意見では、大学等研究施設や、放課後児童クラブ、こどもが遊べる施設、宿泊施設、生涯学習の場、企業誘致やオフィス等を含めた商業施設、住宅施設、高齢者福祉施設、防災施設等の意見があつた。他にも地域が自由に使用できる場等の意見も含め、当該施設を町の維持管理とすることは住民への負担増となり、町公共施設等複合管理計画からも町の考え方を示したい。PFIなどの民間資金やノウハウを活用した公共施設という選択肢もあると考え、今後は検討したい。

【問】 是非、積極的に検討をいただいて、住民サービスの向上に努めていただき、財政負担、住民負担の軽減も含め検討してもらいたい。

質問

小学校統廃合後の施策と出産助成について



近藤賢司 議員

一般質問

小学校統廃合後の跡地の利活用について

問

令和9年度以降の小学校跡地活用について、自治会としての意見の取りまとめを行われたが、現在の集約状況を伺う。

また集約された意見、要望についての検討結果をいつどのよう

に各自治会に返すのか。

総務企画課長

23の自治会からご意見を頂戴している。時期は明確には申し上げられないが、まずはご協力いただいた自治会へ返したい。解体だけを行うといふことは今のところ考えていない。

問

小学校がなくなる神目、誕生寺地域は、さらに地域の衰退が予測される。早急な地域振興策を推進することが必要である。地域振興策の一環として、

小学校跡地の利活用について町の方針を早急にたて、各地域に提示し、地元の合意形成を図られたい。その合意形成のための時間が必要であるし、その後の

準備や計画作成にも2年は必要。廃校になつてからでは遅すぎる。早く方向性を提示していただきたい。いつまでに明らかにされるのか。

総務企画課長

現段階において、時期は明確には申し上げられない。

問

第一子からの出産助成を手厚くを産み育てるための支援を充実させることは、次代を担う子どもを増やす上で重要である。現在本町では、保険適用の出産育児一時金50万円、国の出産子育て応援金（妊婦5万円、出産申請時に5万円）が支給されているが、町独自の出産祝い金としては、すこやかエンゼル祝い金が、第一子に3万円、第二子に5万円、第三子以降に10万円支給されている。町長は前回の議会定例会で、この出産祝い金を増額すると発言をされたが、現在どのように検討しているか。

町長

すこやかエンゼル祝い

金について、まずは第四子以降の拡充について来年度予算編成以降で検討したい。また、独身の方々に、まずは、岡山縁結びネット、岡山婚活応援パスポート等を利用していただき、結婚していただくのが第一の人口かなど考えている。

問

結婚をしていただくことが入口なのは確かであるが、その後の色々なサポート支援として私は質問、提案させてもらっている。例えば特殊出生率2・95という奇跡の高さで有名になった岡山県の奈義町では出生時に一人目から10万円の出産祝い金が支給されている。久米南町の3倍以上である。その半分ぐらいでも第一子から支援していくことで、若いご夫婦が出産意欲に向かっていくと考えられる。少子化対策としての第一子からの支援金の増額を強く望むものである。

質問

乗合タクシーの運賃引き下げで高齢町民に活力と町経済の活性化を



一般質問

政廣幹夫 議員

問 ①片道300円の乗車運賃を200円に。②運転免許証を返納の方を半額にしているが、免許証を元々持っていない高齢者も半額に。③回数券など取り入れもつと利用促進を。①から③の3点を提案する。

総務企画課長 人が動くことは、町の活性化や健康面に効果があるとの認識だ。

①この運賃300円の設定は、利用者や住民の方からのアンケート結果を基にしており、そのような機会を活用し意見を伺つてみたい。

②ご高齢で免許返納された方に半額制度も設けている。これは免許証を持たない方への不利益ではという考え方もあるかもしないが、運転免許証を自主的に返納した65歳以上の方に発行される「おかやま愛カード」は、県内協賛店で商品の割引などされており、(乗り合いタクシーも同様で)不利益とは言えないと考える。もう一点は、そ

問 ①片道300円の乗車運賃を200円に。②運転免許証を返納の方を半額にしているが、免許証を元々持っていない高齢者も半額に。③回数券など取り入れもつと利用促進を。①から③の3点を提案する。

総務企画課長 人が動くことは、町の活性化や健康面に効果があるとの認識だ。

①この運賃300円の設定は、利用者や住民の方からのアンケート結果を基にしており、そのような機会を活用し意見を伺つてみたい。

②ご高齢で免許返納された方に半額制度も設けている。これは免許証を持たない方への不利益ではという考え方もあるかもしないが、運転免許証を自主的に返納した65歳以上の方に発行される「おかやま愛カード」は、県内協賛店で商品の割引などされており、(乗り合いタクシーも同様で)不利益とは言えないと考える。もう一点は、そ

の体の衰えが客観的にどの程度かという判断が難しいと考える。

③短時間乗車の方があることは承知している。乗車場所から目的地までの最短距離の運行だけなく、乗り合いなので、そうでない場合もあり、区別が困難な時もあるとも考える。

問 長々な答弁だが結論は、私の提案は一切やらないということだ。そのうえで片山課長に聞くが、片山町長がこのデマンド交通と高齢者の問題に関し、町民や世間に向けてどう情報発信しているのかお分かりか。

総務企画課長 私は町公共交通計画に沿う答弁をした。

問 片山町長に聞く。山陽新聞8月9日付け作州版、「新首長のインタビュー」記事の内容は正確か。

町長 さらなる利便性を向上するというような意味で、掲載されたと思う。金銭面じゃなくて、利便性がどうかは、課長答弁があつたが、いろんな意見

かという判断が難しいと考える。

③短時間乗車の方があることは承知している。乗車場所から目的地までの最短距離の運行だけなく、乗り合いなので、そうでない場合もあり、区別が困難な時もあるとも考える。

問 長々な答弁だが結論は、私の提案は一切やらないということだ。そのうえで片山課長に聞くが、片山町長がこのデマンド交通と高齢者の問題に関し、町民や世間に向けてどう情報発信しているのかお分かりか。

総務企画課長 私は町公共交通計画に沿う答弁をした。

問 片山町長に聞く。山陽新聞8月9日付け作州版、「新首長のインタビュー」記事の内容は正確か。

町長 さらなる利便性を向上するというような意味で、掲載されたと思う。金銭面じゃなくて、利便性がどうかは、課長答弁があつたが、いろんな意見

伺うなかで、方向付けをしていただきたい。

問 色々言っているが、私は、正確に記事になつてゐるのかと聞いている。

町長 私が申したこと、記事に書いたと思う。

問 片山課長よく聞かれたい。該当部分を読むから。「高齢者には家に閉じこもりがちにならないよう、デマンド交通の積極的な利用を呼びかける」という文言だが、改選後のインタビューでこんなことを具体的に言つている。どうやって呼びかけるのか。具体的な手立てを考えるのが事務方のあなたの方の仕事じゃないのか。町長はしっかりと自分が言つたことを、胸に手を当てて政策をやるべきだ。こんなことでは、町民は困る。



質問

公共事業、町内施設、空き家 対策について



一般質問

光元一郎 議員

公共施設工事について

一連の流れについて問う。

企画立案、設計、業者選定、入札、支払までの説明と、業者の選定方法、業者のランク付け方法についても問う。今年1月1日の能登半島地震では、道路が寸断され、孤立する集落がたくさん出たと報道された。幸いなことに久米南町においては、複数の道路が入り交じり、一箇所が通れなくなつても、孤立することは少ないとと思うが、毎年のように大雨で町道や県道に崩土が発生し、建設業者の方へ依頼し早急に復旧してもらうため、何日も通行止めということは少なくなっている。町内業者を大事にして、そういった場合に活躍できるようお願いする。

建設水道課長

企画立案は利用状況、頻度、効果を考慮し財源の補助金起債などを検討し予算要求する。予算が認められたら設計を行い、入札などにより予定価格と最低価格の範囲内で

最低価格で応札した事業者と契約し工事を行う。工事完了後は工事完成届により検査員により竣工検査を行い、指摘事項がなければ支払いを行う。入札業者の選定は入札指名委員会規程に基づき行う。ランク付けは各種

工種、土木、電機、機械などの各総合評価点をもとにランク付けを行う。そのランクにより工事の金額も決まる。

町内施設について

コロナが長引いて施設の利用が落ちたと思うが、利用は回復しているのか。町のほとんど

の施設が収益を見込める施設ではなく、町民の生活改善、福祉、憩いの場、体育文化活動の拠点となっているが、町外からくる方々も利用するため、町をアピールする施設として、維持管理をしつかりし、長く使える施設であつてほしいと願う。

産業振興課長

道の駅久米南、久米南美しい森、リゾートセンター治部邸ともに利用は増えて

いる。交流館棚田の里北庄は地元の方の利用ということで若干減っている。
教育課長 感染症対策が緩和されたことにより、各施設とも徐々にコロナ前の8～9割まで回復している。

教育課長 感染症対策が緩和されたことにより、各施設とも徐々にコロナ前の8～9割まで回復している。

空き家対策について

空き家調査が終わり今後の方向を問う。現在は産業振興課が頑張って活動しているが、町長が先頭になつてやろうという気はないか。本年10月の人口は4302人で今年中に4300人を切ることも予想される。産業振興課だけでなく各部署を総動員して取り組むことを願う。

町長 職員が頑張ってくれて実績も上がつてている。不足があれば協力する。

産業振興課長

空き家調査の結果をもとに、今年度は所有者や管理者に協力をいただき意向調査をした。空き家バンクへの登録を促進し、移住定住へ結び付けたい。

新春のごあいさつ



久米南町議会議長

杉本 泰治

もに取り組んでまいります。

町議会においても、一昨年より、タブレット端末を導入し、議員間の迅速な情報共有が図られ、議会のペー・ペー・レス化により、紙資源の削減も行うことができています。

新年あけましておめでとうございます。町民の皆様におかれましては、輝かしい新春を健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、日頃から町議会への深いご理解と議員活動に対する多大なるご理解・ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

今後においても、開かれた議会運営を目指し、皆様のご意見やご提案を町政に反映してまいる所存でございます。引き続き議会に対しまして、ご支援とご協力のほど、お願い申し上げます。結びに、皆様の益々のご健勝とご多幸をご祈念申し上げ、新春のごあいさつといたします。

一昨年に新型コロナウイルス感染症が感染症法上の5類に移行して以来、コロナ禍以前の日常に戻りつつありますが、正月元旦の能登地震があり、各地で豪雨等による災害もあり、長引くウクライナやガザの世界情勢の影響による燃料価格や原材料価格の高騰など、町民の皆様にとっても、不安を感じることもある昨年1年でもありました。

久米南町においては、昨年始めに庁舎等複合施設が完成し、1年が経過しました。今後、地域の発展や町民の声を受け止める拠点として、地域の方々にとって身近な存在になるよう町とと

編集後記

新年あけましておめでとうございます。

穏やかなお天気に恵まれ新年を迎えることが出来ました。

恒例の神目・竜山元旦マラソン、二十歳の集いなど、元気いっぱいに久米南町の令和7年がスタートしました。本年は巳年ですが、巳年には復活と再生、実を結ぶ、再スタートや変化のチャンス、新しいことが始まる年と言われています。我々も巳年にちなんで今年一年頑張りたいと思います。

私は、今年一年頑張りたいと思いまます。寒さが身に沁みる今日この頃です。コロナ、インフルエンザなどに十分気を付けてお過ごし下さい。

(小坂 守)



議会広報編集委員会

立石祐一・近藤賢司
小坂守・河原重義

久米南町議会だより第88号（令和7年2月17日発行）

【編集】議会広報編集委員会 【発行】岡山県久米南町議会
岡山県久米郡久米南町下弓削502-1 TEL 086-728-2112

